

より多くの女性と女兒をエンパワーする

世界中で女性と女兒をエンパワーするソロプチミストの素晴らしい伝統ときらめく未来
と一緒にご参加ください！

私たちの次の「大きなゴール」をスタートさせるため、各クラブ及びリジョンの皆様へ、教育へのアクセスを通じて手を差し伸べる女性と女兒の数を増やしていただくよう奨励いたします。

次のような形で取り組んでいただけます：

地域社会で「夢を生きる賞®」の授与を追加し、経済的なエンパワーメントへ向けた道を進む女性をより多く支援する。

そして

「夢を拓く®」のプロジェクトを拡大し、キャリアの模索、お手本、自信を付ける活動を通じて、より多くの女兒に手を差し伸べる。

そして

女性と女兒のために教育へのアクセスを高めることを目的とした、クラブもしくはリジョンによる「大きなゴール加速プロジェクト」を報告する。

「夢プログラム」を通じてクラブが奉仕する女性と女兒の数を増やすというゴールは、困難なように見えるかもしれませんが、私たちはそれを達成できると確信しています！これは、皆様のクラブの知名度を高める素晴らしい機会であり、皆様のクラブの影響を高めていただくことは、私たちがきらめく未来へと進む中、素晴らしいストーリーを語ることでしょう。私たちの次の100年の開始と、教育へのアクセスを通じて50万人の女性と女兒の夢を応援するという2021-2031年の「大きなゴール」にご支援をお願いいたします。連盟本部は皆様をお手伝いいたします。

「夢を生きる賞[®]」を通じて手を差し伸べる範囲を拡大するためのヒント

「夢を生きる賞」を通じてより多くの女性に手を差し伸べようとするのは、大変な労力のように見えるかもしれませんが、ご理解しています。でも、連盟内で 1,000 万名以上の女性がこの賞の恩恵を受けられる可能性があります！皆様のプログラムが十分に確立されたプログラムであったとしても、地域社会の女性あるいは組織はまだそのプログラムを認識していないかもしれません。その場合、更なる応募者を勧誘する上で素晴らしいパートナーとなる可能性があり、皆様は賞の授与を追加することができるかもしれません。

もし皆様のクラブが、賞の授与を追加したいものの、そのための時間もしくは資金が十分ないと感じられる場合、[「結束して取り組む」の活動](#)を実施されることを強くお奨めします。それによって、皆様のクラブで、より多くの女性と女兒に奉仕するために、どこから開始することができるのか、何を中止することができるのか見えてくるでしょう。

異なる形で取り組む中、プログラムで手を差し伸べる範囲を拡大し続ける方法について、[ソロプチミスト・フォワード](#)の資源を参照していただきますようお願いいたします。

賞について広報する

健康診断やコンピューター教室、もしくはメンタリング活動など、適切な場合は、クラブのプロジェクトの間に、参加者や関係者が応募申請書や情報を入手できるようにしておきましょう。

応募申請書の配布やポスターの掲示、ソーシャル・メディア・ページでのオンライン応募申請書のリンクの共有、適格な女性へ接触するためのクラブへの支援について、以下の組織へ連絡してみましよう。

- 職業もしくは訓練学校
- コミュニティ・カレッジもしくは大学
- 礼拝所
- コミュニティ・センター、レクリエーション・センター
- 慈善団体。特に女性や低所得者を対象として活動している団体
- ホームレス・シェルターや仮設住宅プログラム
- ドメスティック・バイオレンス・シェルター
- フードバンク
- 政府の公的援助機関
- 女性のための医療センター
- 託児所もしくは保育施設
- 「福祉から労働へ」(政府から給付金を受けている人が就職できるよう支援する)プログラム
- 低所得者へ無料の医療サービスを提供する病院
- 人材紹介機関
- 地域の就職フェア／キャリア・フェア
- 依存症の回復センター／リハビリ・センター

地元の学校と協力する

多くのコミュニティ・カレッジや大学、職業／商業学校が、学資援助に関するワークショップを行っており、それには地元の奨学金や賞に関する情報が含まれます。近隣機関の学資援助担当局へ連絡し、「夢を生きる賞」

を含めてもらえるかどうか尋ねましょう。また、多くのカレッジ／大学に、学業中の女性を援助する女性センターがあります。これらのセンターへ連絡し、適格の女性を見つけることを手伝ってもらえないか尋ねましょう。応募申請書をEメールで送付することを申し出て、それを適格の女性へ転送してもらえるよう依頼します。

個人的な連絡を行う

クラブの皆様は、自分たちが勧誘しようとしている組織の担当者との間で、個人的な連絡を行うと、漏れなく記入された応募申請書を受理することに最も成功すると報告しています。応募申請書をEメール送信や郵送、または郵便受けに届け入れただけで反応を得られると期待してはいけません。組織内の誰かと会話し、プログラムの恩恵について説明しましょう。こうした取り組みのお手伝いとして、地元のコミュニティ組織にプログラムを紹介をする際の[勧誘の手紙の見本](#)を参考になさってください。

応募申請書への記入を手伝う

この賞が対象としている女性は通常、学校へ通い、働きながら子どもを育てています。彼女たちはとても忙しく、締め切り日について念押しが必要な場合もあります。更には、応募申請書に記入することに不安を感じるかもしれません。これが、彼女たちにとって賞に応募する初めての機会である可能性もあります。また、「自分は賞にはふさわしくないと感じている女性もいる」という点も耳にしています。応募申請者がこの賞のプロセスを理解できるよう支援することで、こうした考え方を取り除くことができます。

ワークショップを開催し、応募申請者にプロセスについて説明し、クラブ会員が一对一で援助を提供できるよう準備しておくことをご検討ください。「夢を生きる賞」の応募申請ワークショップを開催することは、地域社会の中にいる適格の女性を見つけ、彼女たちが応募申請プロセスを完了するために必要な支援を提供できる素晴らしい方法です。応募申請ワークショップを開催するクラブへのお手伝いとして、[「ソロプチミスト夢を生きる賞」：応募申請ワークショップを通じて成功する](#)をご参照ください。

応募者探しを周辺地域へ拡大する

もし皆様が特に小さな地域に住んでいて、応募者を見つけることが難しい場合、ソロプチミストのクラブがない周辺の地域社会へ拡大してみましょう。組織への連絡や応募申請書の配布、漏れなく記入された応募申請を受理することは、Eメールや郵便、電話で行うことが可能です。

連盟本部からの応募申請書(米国とカナダのみ)

クラブが適格の応募申請書を一通も受理していない場合、連盟本部へ連絡し、漏れなく記入された適格の女性の応募申請書を転送してもらえないか尋ねましょう。

その他、地元のソロプチミスト・クラブと協力する

ソロプチミスト・クラブの中には、できるだけ多くの適格な女性を称える方法として、漏れなく記入された応募申請書を共有するクラブもあります。各クラブは、異なる女性へ賞を授与します。リジョン委員長がそのお手伝いをするすることができます。

過去の受賞者と協力する

「夢を生きる賞」の過去の受賞者の多くが、地域的な組織や学校、コミュニティ・センター、医療センターへ賞について説明し、賞を宣伝したいとの希望を表明しています。加えて、過去の受賞者は、メディアとつながり、自分の経験を語ることや、応募者のためのワークショップを開催することに関心を示しています。過去の受賞者を招き、「夢を生きる賞」について熱心な宣伝をしてもらうことで、勧誘活動を勢いづけることができるかもしれません。

リジョンにできること

リジョン・レベルにおいては、リジョンの賞のために割り当てられている資金の一部をクラブ・レベルの賞を増やすことに充当できないか、検討してみてください。クラブの近くに住んでいない女性に支援を提供することや、プログラムに参加したいものの、自分たちで賞金を工面できないクラブに資金を提供することが可能です。これによって、皆様のリジョン内で人生を変えるこの賞を授与される女性の数が増え、追加のリジョン賞について SIA から更なる資金を獲得する助けとなるかもしれません。

リジョン内の新規のクラブには、新規クラブによる最初の「夢を生きる賞」を支援するために SIA から提供される 1,000 ドルの資金を申請するよう奨励しましょう。

クラブによる応募申請書の共有を補佐し、賞を授与したいと望むすべてのクラブが適格な応募申請書を得て審査へ進めるようにしましょう。

クラブに、自分たちの予算を調べ、「夢を生きる賞」の支援へ再び割り当てることができる項目がないか検討するよう奨励しましょう。

クラブに、ソロプチミスト・クラブ助成金に応募し、「夢を生きる賞」プロジェクトを支えることを奨励しましょう。

「夢を拓く[®]」を通じて手を差し伸べる範囲を拡大するためのヒント

「夢を拓く」プロジェクトをまだ開始していないものの、それについて検討していらっしゃいますか？ 今ほど最適な時はありません。リジョンの「夢を拓く」委員長もしくは連盟本部へ連絡して援助を求めましょう。[私たちのウェブサイト](#)には、皆様の始動をお手伝いするための計画資源が豊富にあります。

もし皆様のクラブで既に「夢を拓く」プロジェクトを開始されている場合、手を差し伸べる範囲をどのように拡大できるかについて考えてみてください。皆様の地域社会には、恩恵を受けられる可能性がある女兒が他にいませんか？ もしくはまだ結び付きがないものの、可能性のある地域社会のパートナーはいますか？ 今こそその機会です。クラブのこれまでの取り組みをお祝いしつつ、きらめく未来のための計画をしましょう。

皆様のクラブがデジタル上で活動されている場合でも、「夢を拓く」を実施することは可能です。[ソロプチミスト・フォワード](#)で追加のヒントをご参照ください。

「夢を拓く」に参加する女兒を探す

「夢を拓く」は、キャリア上の成功を達成するために必要な資源もしくは情報へのアクセスを持たない女兒に手を差し伸べることを狙いとしています。このプログラムは、secondary school の女兒（日本では、中学校、高校

に通う14歳から18歳までの女兒)、または学位や卒業証書を受け取る前の学業期にある女兒に重点を置いています。多くの場合、女兒の年齢は、14歳から18歳です。

その他の年齢の女兒もこのプログラムの恩恵を受けるかもしれませんが、しかし、ソロプチミストが行った調査では、こうした具体的な女兒の層の具体的なニーズが特定されました。

すべての女兒が女性というジェンダー(性)ゆえに障害に直面していますが、私たちは、更なる障害(低所得層の地域社会や、不安定な家庭生活、少数派民族、移民もしくは難民家庭、児童養護施設、十代の親といった状況など)を抱えている女兒に手を差し伸べたいと考えています。こうした女兒たちが自分のキャリア上の目標と成功への道を特定するのを支援することは、彼女たちが直面する障害や問題を克服する助けとなるでしょう。具体的に、こうした女兒には次のような点が認められます。

- 成功する上で障害に直面している。
- 夢が頓挫する恐れがある。
- プロフェッショナルなお手本へのアクセスを持たない。
- キャリア教育へのアクセスを持たない。
- 目標を達成するために必要なステップについて知らない。

一般的に、このプログラムに関与することで最も恩恵を受けるであろう層を判断するために、地元の地域社会のニーズについて広く考えてみましょう。学校や地域社会の組織、スポーツ・チーム、宗教に基づくセンターなどへ問い合わせることができます。学校の進路相談担当者に連絡して卒業前に退学するリスクがある女子中高生に手を差し伸べることや、女兒団体、女兒向けサマーキャンプ、十代向けプログラム、十代の妊婦を対象としたシェルター、児童養護施設のスタッフに連絡することを検討してみてください。

対象となる女兒を探し始めるにあたり、このプロジェクトには2つの実施方法(会議形式と少人数のグループ・メンターリング)があることを念頭に置いてください。グループの規模や女兒の具体的なニーズによって、どちらの手法がより適切かが判断できるでしょう。

地域社会のパートナーと関係を築く

女兒を助けるというゴールを共有している学校や他の地域団体とパートナーシップを築くことによって、プロジェクトの影響を高めることができます。加えて、パートナーシップにより、以下のことが可能になります。

- より多くの女兒に手を差し伸べることができ、単独では不可能であったらう取り組みを実現できます。
- 社会的問題についてより効率的かつ全面的に対応することで、資源のより良い利用が可能になります。
- 女兒に影響を及ぼす問題について理解し、これに取り組む団体を増やすことができます。
- プロジェクトの信用性が高まります。

皆様とパートナーを組むことで、恩恵を受けつつ、助けにもなり得る地元の企業や団体、学校を見つけましょう。それらの組織に連絡をとり、関係を築き始めましょう。

パートナーシップを成功させるために最も必要不可欠な2つの点は、明確に定められた期待と、継続的なコミュニケーションです。パートナーと協力して期待と責務を定めましょう。役割と期待を明確に概説した書面による同意書を用意するとよいかもしれません。すべてのパートナーが正しく情報を得ていることを確実にするため、

コミュニケーションの機会を複数回持つように計画しましょう。また、すべてのパートナーが、成功について同じ指標と定義に同意していることを確認しましょう。

リジョンにできること

リジョンとして、経済的インセンティブもしくは特別な表彰によって、地域の「夢を拓く」プロジェクトに援助と励ましを送ることができるか検討しましょう。

プロジェクトを開催することに興味はあるものの、どこから始めればよいのかわからないクラブを援助しましょう。SIA の「夢を拓く」の計画文書やリジョンのためのガイダンス説明を参照なさってください。

「夢を拓く」を既に実施しているクラブとつなぎ、それぞれの地域社会で何が功を奏しているのか、アイデアとヒントを共有しましょう。

クラブに、自分たちの予算を調べ、その一部を「夢を拓く」の支援へ割り当てることができないか検討するよう奨励しましょう。

クラブに、ソロプチミスト・クラブ助成金に応募し、「夢を拓く」を支えることを奨励しましょう。

「大きなゴール加速プロジェクト」の範囲を拡大するためのヒント

クラブのプロジェクトが適格であることをご確認ください！

プロジェクトが適格となるために満たさなければならない基準は何ですか？

クラブとリジョンの活動が適格となるためには、以下の 4 つの基準をすべて満たす必要があります。

1. 障害に直面している女性及び(または)女兒のみとの活動である。
2. 教育へのアクセスを提供する。
3. 最終的に経済的なエンパワーメントにつながる。
4. 公式の報告リンクを通じて SIA へ報告される。

障害に直面している女性と女兒という私たちが対象とする層の教育へのアクセスを高めるプロジェクトにはどのようなものがありますか？

- 奨学金／賞(大学、技術／職業訓練学校、高度な学位取得を目的とするもの)
- 障害の排除(コンピューターやインターネット、交通など教育に必要な品目の提供; 大学準備試験、大学出願、入試、専門職免許交付のための費用の支払い)
- 講座(職業訓練、技能訓練、学資援助／大学の申し込み、コンピューター訓練、キャリアのメンターシップに焦点を当てたもの)

「大きなゴール加速プロジェクト」の影響を高める

- 「夢プログラム」の範疇に入らないクラブのプログラムを点検しましょう。それらが「大きなゴール加速プロジェクト」として適格かをご検討ください。そうでない場合は、適格とするための変更が可能

かどうかをご検討ください。例えば、GPA(成績の平均点)と地域奉仕活動に基づいて女子高校生へ奨学金を提供している場合、賞の基準として経済的必要性を加えることはできますか？

- もしクラブが教育の賞を授与している場合、一つの大きな賞を授与する代わりに複数の小さな賞にわけ、より多くの女性と女兒に手を差し伸べることをご検討ください。
- 地域の学校や教育プログラム、非営利組織と協力し、適格の女性と女兒を見つけましょう。進路カウンセラー、大学のカウンセラー、ソーシャル・ワーカー、アドバイザーは、皆様の奨学金制度に関する情報を適切な人々へ広めたり、クラスに適切な人が参加できるようにする上で、特に助けとなるかもしれません。「夢を生きる賞」の勧誘に関する資源を読み、大きなゴール加速プロジェクトの活動に応用しましょう。
- もしプロジェクトが、女性と女兒の教育における障害を排除することに関係している場合、それが直接教育と関係していることを確実にしましょう。例として、受験料の支払いや、教科書や交通手段、もしくはノートパソコンの提供が挙げられます。どのような障害を排除することで、地域社会で最も多くの女性と女兒の助けとなるかを検討しましょう。例えば、クラブが2名の女性へノートパソコンを提供できる、もしくは10名の女性の受験料を支払うことが可能な場合、最善の選択は、より多くの女性へ手を差し伸べる教科書プロジェクトを選択することでしょう。
- ソロプチミスト・フォワードの資源を確認しましょう。これは、「夢プログラム」のために作成された資料ですが、バーチャル式により多くの女性と女兒に手を差し伸べ続ける方法について書かれたヒントの多くは、「大きなゴール加速プロジェクト」にも適用することができます。職業もしくは技能訓練をバーチャル式に開催することは、より多くの女性が参加すること、皆様のプロジェクトの影響を高めることに貢献するかもしれません。同様に、クラブもしくはリジョンの奨学金制度への応募申請に関するワークショップは、バーチャル式に開催することで、より多くの女性と女兒が参加、そして応募することが可能になるかもしれません。
- 皆様のプロジェクトを6月30日の締め切り日までにSIAへ報告していただくことをお忘れなく。

リジョンにできること

- リジョンによる「大きなゴール加速プロジェクト」を報告していただくこともお忘れないようにお願いいたします。
- リジョンのプロジェクトを多少調整して、「大きなゴール」へ向けて換算される適格のプロジェクトとする可能性についてご検討ください。
- リジョン内のクラブに、適格のプロジェクトを報告していただくよう奨励しましょう。